

みやまの風 NO.3

糸島市立深江小学校 校長 重富 紀子



(ふ) ふれあう子
(か) 考える子
(え) 笑顔の子

学年集会への御参加、ありがとうございました！

5月13日(土)は、第1回コミュニティースクール行事として、親子活動「深江海岸清掃」を予定しておりました。この活動は、深江校区振興協議会「深江の自然と環境を守る会」の取組で、11年前にスタートし、年間6回程度、継続して取り組まれている活動です。糸島が誇る素晴らしい海岸がここ深江にあること、地域みんなでこの海岸を守る活動を継続していることなど、子どもたちにとって大切な事を学ぶ活動になっています。13日は、あいにくの雨で中止となりましたが、今後も以下の期日に予定されています。親子で参加してみたいでしょうか。



「深江海岸清掃」予定(6月11日、8月19日、10月21日、11月19日、2月18日)

※ 予定ですので、詳しくは「こもれび館深江」の便りをご覧ください。

また、親子活動が中止の中、第1回学年集会には、多くの保護者の皆様に御参加いただきました。学級での学習や生活の様子、今後付けたい力等共通確認する事ができ、共に子どもの育ちを支えることができますことに感謝申し上げます。本年度は、親子レク等も実施される予定です。ご協力をよろしくお願いいたします。

ふれあう子

(2年生) 民生委員の皆様と夏野菜を植えました。

5月9日(火)に、2年生が生活科の学習で、野菜の苗を植えました。当日は、深江校区の10名の民生委員の皆様がお手伝いに来てくださいました。

「苗と苗の間をもう少しあけるよ。」「水をやりすぎても野菜が育ちにくくなるよ。」とアドバイスを受け、なすやオクラ、トマトやピーマンなど、全員が自分の選んだ野菜の苗を植えることができました。野菜の苗の横には、名前プレートが添えられ、「元気に育ってね」「大きくなってね」とそれぞれに子どもたちのメッセージが書かれていました。子どもたちからは、「地域の方が優しく教えてくれたから嬉しかった。」「地域の方といっぱいお話しができた。」と満足した声。これから、水やりや草取りなどしっかりとお世話をして、野菜は生命をもっていることや成長していること、それに合った世話の仕方があることや上手に世話ができるようになった自分に気付いてほしいと思います。収穫が楽しみです。民生委員の皆様ありがとうございました。継続的なサポートをよろしくお願いいたします。



か ながえる子

(1・3年生)「交通安全教室」が実施されました。

交通安全教室が開催されました。本年度は、糸島警察署、交通安全協会、福山通運「公益財団法人小丸交通財団」の皆さんをお招きしての開催でした。

1年生は、道路の安全な歩き方や横断歩道の渡り方、3年生は、自転車の乗り方について学びました。「自転車は車の仲間ですか？歩行者の仲間ですか？」の警察官の問いかけに、頭を傾げる子どもたち。「自転車は車の仲間。正しくきまりを守って乗らなければ、自分の命だけでなく、人の命も奪ってしまうことがある」と教えてもらいました。

大きなトラックを使っての実演や体験があり、「自分の命は、自分で守る」事の大切さと、その方法について、考えるよい機会となりました。



実際にトラックの運転席に乗せてもらい、「死角」を体験しました。2～3m離れていても、子どもたちの姿は運転席から見えません。トラックの周りで遊ぶことは危ないということを学びました。

トラックの内輪差を体感しました。前のタイヤは人形の前を通ったけれど、後ろのタイヤにぶつかってしまいました。交差点や横断歩道では、線のギリギリではなくて、後ろに下がって待つことを学びました。



家庭でも自転車の乗り方の再確認をお願いします!!

上記、交通安全教室と前後して、地域の方から、自転車の乗り方について、心配の声が上がっています。「車の見えにくい路地を、止まって左右確認することなく、飛び出している。いつ事故が起きてもおかしくない状況だった。」という内容です。子どもたちには、全校で、命を守る合い言葉「止まる・見る・待つ」も含め、学級指導を行っております。ご家庭でも、安全な歩行や自転車の乗り方について話し合ったり、具体的に危険箇所等を確認したりするなど、命を守る行動を再確認いただきますようお願いいたします。



なお、令和5年4月1日には自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。ヘルメットを着用していない場合の致死率は、着用している場合と比較すると約2.3倍も高くなるという報告もあります。併せてご確認ください。

色とりどりのお花が咲き、気持ちのよい季節です。4年生のとうまささんから、学校にお花のプレゼントがあり、玄関を飾ってくれました。ありがとう。

